

阿智村教育委員会 平成 29 年 2 月定例会会議録

- 会議日時 平成 29 年 2 月 16 日(木) 午後 1 時 30 分
- 会議場所 役場 2 階第二会議室
- 出席者 教育長：黒柳紀春 教育長職務代理：塚田紀昭
委員：熊谷紀夫 委員：原彰彦 委員：熊谷歩
【事務局】
総務係長兼務学校教育係長：征矢佐賀美（全体進行）
保育園長：長谷川恵一 学校教育専門主事：山本博宣
公民館兼社会教育係長：石原哲成
子育て支援室長：今村雅 学校給食係長：佐藤卓郎

1 教育長あいさつ

(1) 給食用パンの代替え対応について

2 月 17 日、第一小学校コンテナ室において搬入中の調理場職員が給食用パンを落下させたため、急遽代替えパンを購入して対応した。同日、教育委員会名で保護者宛に経緯等を説明した通知を配布した。

(2) 村内学校職場長との懇談について

各学校職場長との懇談に教育長が出席し、職員からの要望について意見を交換した。

(3) 村議会総務常任委員会について

2 月 13 日開催の総務常任委員会に係長以上が出席して、29 年度予算等について説明を行った。

(4) 中学校卒業式について

来賓控室を校長室と会議室に二分せず会議室一室にすることで校長と調整する。

2 協議事項（司会 代表教育委員）

(1) 29 年度阿智村保育園保育料基準額の設定について

なお、基準額については既に保健福祉審議会において協議の上、村長に答申されている。

【内容】

- ①第 2 階層（村民税非課税世帯）の 3 歳児、4 歳以上児は各 1,000 円の減額
- ②第 8 階層（村民税所得割課税額 397 千円以上世帯）の追加
- ③二人親世帯で年収 360 万円未満相当の家庭は第 2 子半額、第 3 子以降無料
- ④一人親世帯で年収 360 万円未満相当の家庭は第 1 子半額、第 2 子以降無料

【協議】

- ・教育委員会として承認。

(2) 学校教育活動に係る保護者負担の軽減について

【説明】

- ・総務常任委員会審議を経ており原案のとおり村内校長に通知する。

【協議】

- ・各校長は通知文を増刷して職員会議で配布し周知の徹底を図ること。

(3) 生活習慣チェックのまとめについて

- ・NO メディアデーの村内放送がマンネリ化している。「食事中は視聴しない」「ニュースだけは観てよい」など、焦点化して取り組む必要がある。
- ・朝食は99パーセント摂られている。三色の食物区分を問う必要はあるか。
- ・設定された家庭学習時間分は学習できる宿題や予復習の量と質を考えなければならない。

(4) 後援申請について

① 桜コンサート&ライトアップ実行委員会（桜コンサート）

- ・承認

② ひるがみ温泉(株)石苔亭いしだ（オモテナシ狂言 2017）

- ・承認

③ TOSS 五色百人一首協会（五色百人一首大会）

- ・不承認

④ 福島に学びつながる会（「ソ連国境 15 歳の夏」上映会）

- ・既に公民館が後援をしているため、教育委員会としては見送る。

(5) 卒業式・入学式並びに卒園式・入園式の出席について

- ・出席者を選定。

(6) 平成 29 年度事業計画および予算案について

① 外部指導者の謝礼金について

- ・1月の定例会において「三年程度は同一金額で固定し状況をみる」と了解されており、29年度は28年度と同額とする。

② 図書司書について

- ・司書設置の必要性について学校の現状と仕事内容等を把握し検討する必要がある。

③ 文化財収蔵館の整備について

- ・収蔵館保管の文化財を期間を決めて村民に公開してはどうか。
- ・庁舎や中央公民館内に展示されている絵画等に銘盤を付けるなど整備されたい。また、レプリカでなくオリジナルを展示していくべきである。

④ 海外研修について

- ・一流のものに触れる体験をさせてはどうか。
- ・国内外の世界文化・自然遺産を研修してはどうか。

⑤ 学校給食について

- ・給食費の支援は一定割合の補助がよいのではないか。

3 報告・連絡事項

(1) 各係からの報告

- ・伍和 RC 駅伝大会について
教育長所用のため職務代理が出席。
- ・29年度教育文化協議会について
協議会の在り方や運営について、委員対象のアンケートを実施する。

(2) 3月定例教育委員会の開催日について

- ・3月14日(木)午後1時30分

(3) その他

(閉会 午後4時15分)

教育委員 署名